

日本小児感染症学会若手会員研修会第6回瀬戸内セミナー

ミニレクチャー

ワクチン「up to date 2015 夏」

多屋馨子*

ワクチンに関するこの1年間のトピックスをとりあげて話題提供した。今年のトピックスとしてとりあげた内容は、下記の通りである。

1. 髄膜炎菌ワクチンの国内製造販売承認と、7~8月に山口県で開催された第23回世界スカウトジャンボリー (WSJ2015) に関連した侵襲性髄膜炎菌感染症の事例紹介。

2. 世界保健機関 (WHO) 西太平洋地域事務局から、わが国が麻疹の排除状態であることが認定される (2015年3月27日)。

3. 2012~2013年に発生した風疹の国内流行と、その後の対応について。

4. ヒブワクチンと肺炎球菌結合型ワクチンの定期接種導入による侵襲性インフルエンザ菌b型感染症と侵襲性肺炎球菌感染症の減少。侵襲性肺炎球菌感染症から検出される肺炎球菌の血清型置

換について。

5. 水痘ワクチンの定期接種導入による効果について。

6. ロタウイルスワクチンの国内製造販売承認によるロタウイルス検出数の変化と、接種後の腸重積症について。

7. 黄熱ワクチンの有効期間が、これまでの10年間から被接種者の生涯に変更となる予定について。

8. 予防接種後副反応 (有害事象) 報告制度と健康被害救済制度について。

これからも会員にとって重要と思われる情報については、メールによる全会員配信などを通して、情報提供に努めたい。

* * *

* 国立感染症研究所感染症疫学センター